

悲しみを想い・希望に向かう 世界道路交通被害者の日

毎年11月 第3日曜日

World Day of Remembrance for Road Traffic Victims
From Sorrow to Hope



世界道路交通被害者の日（ワールドデイ）は、交通災害の死傷者を想い、被害ゼロの希望を共有する日です。
2005年に国連総会で承認され、世界各地で催しが開かれます。

世界道路交通被害者の日・日本フォーラム World Day Japan

日本フォーラム(ワールドデイ・ジャパン)は日本や世界の各地の活動をつなぎます。

2019年11月16日(土) World Day 東京フォーラム

会場 港区芝公園
平和の灯

都営三田線芝公園駅 A4

16:00 芝公園集合

16:30~17:30

World Day Candle

◆ 東京タワーを背景に祈りを捧げます。



同日の北海道フォーラムなど各地でワールドデイの催しが開かれます。

キャンドルなどで各地でご参加ください。

2020年11月21日(土)

2021年11月20日(土)

わが国では、戦後70年で、93万人を超える死者、4425万人を超える負傷者が生まれました。
(1946~2015 累計。『犯罪白書』より)

世界の2013年の死者125万人、負傷者2000~5000万人と推計されています。(WHO 報告より)



黄色のタグは国連が定めた「道路交通安全のための行動の10年 2011~2020」のシンボルマークです。

世界道路交通被害者の日・日本フォーラム (World Day Japan)

呼びかけ人 小栗幸夫(千葉商科大学名誉教授、Soft Mobility Initiatives)、佐藤清志(クルマ社会を問い直す会)
鈴木共子(特定非営利活動法人いのちのミュージアム)、長谷智喜(命と安全を守る歩車分離信号普及全国連絡会)
大野隆義・玲子(ひき逃げ遺族の会)、前田敏章(北海道交通事故被害者の会)、児島早苗(NPO 法人 KENTO)
柳原三佳(ノンフィクション作家)、小沢樹里(関東交通犯罪遺族の会:あいの会)

連絡先 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-36-1-908 ワールドデイ・ジャパン事務局 090-8744-7511 oguri@cuc.ac.jp

World Day Japan 世界道路交通被害者の日・日本フォーラムフェイスブック <https://www.facebook.com/worlddayjapan/>